

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101～200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
101	南町田駅周辺再開発に合わせ、県道50号から、境川を越えて南町田のショッピングモールに至る道路を整備してはどうでしょうか。車が通れる道路にすると混雑や騒音の問題が生じる恐れがあるため、徒歩や自転車によるアクセスが容易となるものにして、バスが通るとさらに便利です。現状、目黒交差点の北側付近は夜間暗いのですが、道路ができればコンビニなどが出店し、明るくなるのではないのでしょうか。	街づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	新しく橋を設けるためには、河川の治水状況や周辺の交通網など広域的な調査・研究と計画・予算が必要となります。現在、ご指摘の付近で組合土地区画整理事業が計画されていますが、新しく橋を設ける計画はありません。市民生活の利便性向上のため、今後の市政運営の参考とします。
		街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	町田市が本市に隣接する南町田駅周辺のまちづくりを進めていることから、以前から意見や情報を交換しています。今後、両市がまちづくりを進める中で必要に応じて、協議調整を行っていきます。
102	我が家には小3、年中、2歳の3人の子どもがおり、現在、年中の子の保育料は半額となっていますが、来年になれば上の子が4年生となるため、全額を払うこととなります。年が離れていても、子どもを3人以上育てることに変わりはないのに、なぜ補助の基準となる対象児童が小3までなのか、理由を示してほしいです。	ほいく課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	幼稚園では、小学3年生までを第1子として保育料を決定する理由は、保育所では0歳児から5歳児までの6年間で多子世帯の保育料を捉えるのに対し、幼稚園では3歳児から5歳児までの3年間しかなく、保育所の場合と整合性が取れないことから、幼稚園の場合には年少児である3歳児から小学3年生までの6年間で多子世帯の保育料を算定する制度でした。ただし、平成28年度においては、年収約360万円までの世帯について現行では小学校3年生までとされている多子計算に係る年齢制限を撤廃して第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料の無償化を実施していきます。
103	市立中学校の生徒は普段ジャージを着て登校しています。制服を着るのはテスト期間と行事の時くらいなのに、約8万円もする制服を用意する必要があるのでしょうか。ほとんど着ない制服にこれだけの出費は負担なので、補助金や、入学祝金などで支援してもらえると助かります。	指導室	(6)対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	制服の着用は、集団意識や規律の向上等、子どもたちの健全育成や社会のマナーを学ぶ上で重要と考えています。登下校時の服装に関しては、学校毎、学校の実態や利便性を図った上で定めています。
		学校教育課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	なお、経済的理由で就学が困難な家庭に対し、就学援助事業を行っています。制服に対する費目はありませんが、給食費や学用品費等に関する援助を行うことで就学を奨励しています。
105	すぐに病院に頼るのではなく、自分自身でセルフメディケーションできるようにケアの仕方を学べる機会を提供してほしいです。特に、東洋医学のケアの仕方を学べる講座を設けてもらえると、高齢者の医療費負担や介護負担軽減につながるのではないのでしょうか。	健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	市では予防の観点から健診の結果を基に、生活習慣病のリスクがある方へ直接保健師・管理栄養士が訪問などでお声かけする他、運動や食事の教室、介護予防の講座などを年間を通して実施しています。市民の皆様の要望に添いながら、各学会のガイドライン等から科学的根拠に基づいて内容を充実していきます。
106	泉の森で、小さい子どもが楽しく遊べるように、ゆとりの森のような遊具を設置するなど、もっと利用しやすくなるように整備してください。	みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	泉の森は「特別緑地保全地区」などの自然度の高いエリアを含んでおり、貴重な生物も生息していること、都市化の進んだ大和市に残された貴重な緑地であることなどから、多くの市民にその恩恵を享受していただきつつも、自然への影響を少なくするため、余り手を掛けない管理を行っていく考えです。また、泉の森の多くは借地であり、民有地も少なくありませんので、余り整備を行うことはできません。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
107	これから益々増加する高齢者の健康維持のために、ゲートボールやグランドゴルフのできる専用の広場の設営をお願いします。また、町内会に囲碁、将棋、麻雀等のできる施設を設けていただくと助かります。管理は参加する高齢者に全面的協力を得てはどうでしょうか。	高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	囲碁などについては、今後の居場所のあり方の参考とします。
		スポーツ課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	スポーツ施設の新規設置については、様々なスポーツ種目より専用グラウンドなどの要望を受けていますが、限られた土地と厳しい財政状況の中新規に施設設置することが難しい状況です。
		※ 生活あんしん課にも情報提供しています。		
108	1) 自転車通帯の白線が消えている場所が多くあるので補修してほしい。 2) 煙草のポイ捨てが多いので、適切な喫煙所を作って市民に周知し、ポイ捨てをなくしてほしい。	道路安全対策課	(5)一言提案以前から対応しているもの	1) 区画線などの補修については、市民要望や職員のパトロールにより、劣化を発見次第、順次対応しています。また、横断歩道や停止線など交通規制に関する白線などは警察が管理していますので、その都度補修依頼をしています。お気づきの箇所等がありましたらご連絡ください。
		生活環境保全課	(5)一言提案以前から対応しているもの	2) 所定の喫煙場所は、極力、他の歩行者の迷惑になりにくい場所を選定して市が設置したもので、現状では新たな喫煙場所の設置は考えていません。今後もポイ捨てがなくなるよう、チラシ配布や看板設置などの啓発活動を推進していきます。
111	空き家は防災、犯罪、衛生等の面で問題となることがあるため、空き家を放置せず、市が現地の現状を観察、認知したうえで、対策を検討してほしい。	街づくり総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	廃屋、いわゆる空き家の問題は、本来、所有者が適切に管理する責任があります。空き家に関する法律の成立以降、市では、通報を受け次第、迅速に現地調査を行い、管理不全の空き家等の所有者に対し、適正管理をお願いしているところです。今後、空き家が増加することも考えられますので、引き続き、対策等の検討を進めます。
112	自転車の歩道走行禁止に反対です。子ども、特に小学生などが車道を走行するのはかえって危険です。歩道を、スピードを出して走行する自転車が危険なのだから、歩道は歩行者が優先、自転車が歩道を走行する場合はスピードを出さないことを徹底させるべきだと思います。	道路安全対策課	(6)対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	歩道はあくまで歩行者優先です。ただし、自転車で車道通行時に危険を感じた場合や13歳未満の児童、70歳以上の方などは、例外として歩道通行が許されています。今後も大和警察署と協力しながらルールの周知・啓発に努めます。
113	やまとんGOは、狭い道路を運行しているので、すれ違いの大変な場所があります。すれ違いの困難な場所に「道を譲ってください」の看板を設置してはどうでしょうか。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	幅の狭い道路を運行することについては、地域の方々の理解は不可欠であると考えています。ご指摘の内容については十分に把握しており、コミュニティバスの運転手にも細心の注意を払うよう指導しているところです。今後も、運行事業者には、安全運転を心掛けるとともに、地元の方に道を譲っていただいた際には、感謝の意をもって対応できるよう、指導します。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101～200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
114	市内の電柱に取り付けられている住居街区表示板は、経年劣化で塗料がはがれて文字が読みにくくなったものが多いので、劣化の少ないものに更新するとともに、色合いもカラフルにしてはどうでしょうか。	市民課	(5)一言提案以前から対応しているもの	住居表示実施地区の住所を分かりやすくするために設置をしている「街区表示板」を見えやすく保つため、毎年、街区表示板の点検と損傷や老朽化に応じ限られた予算の範囲内で修理・取替え作業等を行っています。なお、ご意見にあった街区表示板の素材・色合い等について、今後、表示の分かりやすさや費用対効果等を考え、研究していきます。
115	幼稚園の保育料などは、兄弟が小学校1～3年生だと補助額が多くなりますが、年齢が離れていると子どもの人数は同じでも補助額が1/2になってしまうので、年齢に関係なく、兄弟の人数で補助額を決定してほしいです。そもそもなぜ1～3年生なのでしょう。	ほいく課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	多子世帯の保育料は、国の基準に基づき取り扱っているところですが、同基準が変更され、平成28年度においては、年収約360万円までの世帯について現行では小学校3年生までとされている多子計算に係る年齢制限を撤廃して第2子の保育料を半額、第3子以降の保育料の無償化を実施していきます。
117	高齢者の介護保険や市県民税、国民健康保険などの負担が大きすぎます。もっと無駄を省いて負担を小さくできないでしょうか。	市民税課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	本市の市民税は地方税法に定められている標準税率であり、ほとんどの市町村が標準税率ですので、他市と比較し市民税が高いということはありません。
		保険年金課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	国民健康保険税・料は各市町村毎に税・料率を決定していますが、大和市の国民健康保険税が他市町村国保と比較し、突出して高いものではありません。
		介護保険課	(5)一言提案以前から対応しているもの	介護保険料は、全国一律の仕組みにより必要な保険給付費から一人あたりの介護保険料を算出しています。給付内容については、ケアプランの点検、給付費通知の送付及び現地確認等により審査しています。
118	やまとんGOは利用者が少ないようなので、人件費の無駄だと思います。公園の健康遊具を利用している人は少なく、屋外で運動している高齢者をあまり見かけません。横断歩道の塗装が消えてる場所が多いので、補修してほしいです。	街づくり総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	「やまとんGO」の利用者数は、実験運行時と比較し、各地域1.5倍以上となっており、多くの方々にご利用いただいています。なお、利用時間帯や利用区間などによって利用者数に差が生じていますが、更なる利用促進を図り、多くの方にご利用いただけるよう取り組んでいるところです。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	健康遊具が設置された公園と使い方については、市のホームページやリーフレット、ウォーキングマップ等で周知しています。また、設置された公園では健康遊具体験会を開催し、健康遊具の効果的な使用方法も普及啓発していますが、今後も周知に努めます。
		みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	健康遊具設置事業は、既設の公園に健康遊具を設置する事業ですが、健康遊具が設置された後は、介護予防教室などの利用促進策も展開しています。
		道路安全対策課	(8)市の所管ではないもの	横断歩道については、警察が所管しているため、大和警察署へ要望し、順次、補修を実施していただいています。ご指摘の箇所を、警察署または市へご連絡ください。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
120	トイレの個室の扉にかばん掛けのフックがありますが、位置が高く、身長の高い方には利用しにくいので、低い位置にかばん掛けがあると助かります。	管財課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市本庁舎トイレの個室ブースでは、戸当は通常の高さに設置してあるものの、側面の壁には比較的低い高さにフックを設けており、さらには手荷物等を置けるよう、棚も備え付けていますのでご利用ください。
		生活あんしん課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	コミュニティセンターを管理している管理運営委員会と協議し、検討します。
		産業活性課	(5)一言提案以前から対応しているもの	勤労福祉会館では、トイレのドアにフックを付けるとともに、足下に荷物を置くことができる荷物置きを備えています。
		みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	今後の施設整備において、配慮すべき貴重なご意見として受け止めます。
		健康福祉総務課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	今回ご提案頂いた件について、一度施設内の設置状況を確認し、設置位置について配慮が必要と思われる箇所が確認された場合は、設置位置の調整を行います。
		こども・青少年課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	青少年センターについては、取り付け位置を低くする対応を行います。
		生涯学習センター (現図書・学び交流課)	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	バリアフリーへの配慮は、行政として当然のことと考えます。今後も、誰もが使いやすい施設を目指し施設運営に取り組みます。
		図書館 (現図書・学び交流課)	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	対応します。
		病院総務課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	病院利用者の利便性向上のため、ご意見を踏まえて整備を進めます。
121	子どもはインフルエンザの予防接種を2回受ける必要がありますが、多子家庭にはかなりの負担なので、65才以上の方だけでなく、子どもの予防接種に対して1回だけでも助成していただくと助かります。助成することで予防接種を受人も増え、流行も抑制されるのではないのでしょうか。	健康づくり推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	子どものインフルエンザ予防接種は、昭和30年代より学校での集団接種として勧奨が行われていましたが、健康被害が社会的な問題となり、平成6年以降、多くの予防接種の個別接種化が進み、任意の予防接種となりました。現在の定期予防接種は、大流行に伴う臨時的な集団接種の場合を除き、かかると特に重症化しやすい65歳以上の方等が対象となっています。国の方針、目的に基づき、乳幼児の定期接種については、費用負担を頂いていませんが、任意接種については現在のところ助成を行っていません。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
122	米軍用機の爆音がひどく、悩んでいます。何とかならないでしょうか。	基地対策課	(5)一言提案以前から対応しているもの	厚木基地の所在により、市民は航空機騒音被害や事故等への不安など甚大な影響を受けていることから、市では、航空機騒音の抜本的解消など、市民負担の軽減に向けた取り組みを進めています。
123	中央林間から市役所・市立病院に行くコミュニティバスを運行してほしい。 東京都では、年間6千円位で都営地下鉄・都バス・都電に自由に乗車できます。大和市でも、高齢者が年間1千円位でコミュニティバスに自由に乗車できるようにすることを提案します。 「60歳代を高齢者と言わない」大和市ですが、高齢者の働く所がありません。60歳以上の人を採用した事業者に市として特典を付与するとか、働ける場所の確保を検討をお願いします。	街づくり総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	多くの皆様から、お住まいの地域にコミュニティバス運行のご要望をいただいておりますが、コミュニティバスの運行については、路線バスなどの公共交通が運行していない地域において、主にお年寄りの方々の日中の外出支援を目的として運行しているものです。「やまとんGO」の中央林間西側地域では、市役所・市立病院までは運行していませんが、「のろっと」や「やまとんGO」の相模大塚地域や深見地域に乗り継ぐことで、市立病院・市役所まで行くことができますので、是非ご利用ください。
		高齢福祉課	(5)一言提案以前から対応しているもの	のろっと・やまとんGOの運賃は、民間の交通機関の乗車料金より低廉であり、これにより無料乗車券の交付やシルバー世代に対する運賃割引と同等の効果があると考えます。 恒久的な就労については、ハローワーク大和、臨時的・短期的で生きがいや自己実現のための就労であればシルバー人材センターをご活用ください。
		産業活性課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	60歳以上の方を雇用する企業に対し、国から助成金を交付する制度があることから市の制度はありませんが、今後も国や県、関係機関の動向を注視し、情報収集に努めます。 なお、就業を希望する方には、ハローワークを紹介していますが、短期的・臨時的な仕事であれば、シルバー人材センターもありますので、ご活用ください。
124	ゆるキャラ「ヤマトン」は、税金の使い方としてどうかと思います。無駄なので止めてほしい。コミュニティバスのイラストも無駄です。	イベント観光課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	ヤマトンは、イベントを通じて大和市をPRすることを目的に、公募で決定したキャラクターです。今では、イベント出演のみならず、デザインや着ぐるみを一般に貸出すことも行っており、市民の皆様にも広く利用していただいております。
		街づくり総務課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	コミュニティバスのデザインは、市内在住のイラストレーターである及川正通氏に、子どもからお年寄りまでの幅広い世代の方々が親しみやすいものとなるようなデザインをお願いしたものです。特に小さいお子様からは、評判が良く、利用者数の増加にもつながっているものと捉えています。
125	コミュニティバスの行き先、経路が良く分かりません。また、つきみ野1丁目は近くに停留所がないので、不便です。何とかならないでしょうか。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	コミュニティバスの運行ルートは、時刻表やホームページでご紹介していますが、より分かりやすいご案内となるよう検討していきます。 また、バス停の位置については、利用者の方からのご意見や、地域の方々、警察、運行事業者との協議調整によって決定しています。ご利用する方によっては、多少歩いて頂くこともあるかと思いますが、ある程度の間隔でバス停を設置するように心がけていますので、ご理解ください。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
126	AEDの設置場所が増えることはとてもよいことですが、実際にどれくらい使用されているのか、広報やまとなどで記事を見たことがありません。使用件数を把握し、公表してほしいと思います。	救急救命課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	AEDの使用件数については、救命講習会等で説明していましたが、新年度早急に市ホームページに掲載し、より多くの市民の皆様へ情報提供します。
127	毎年実施されている健診時期は6月～9月となっておりますが、暑い時期で体調が落ち着かないことが多いため、期間を延長してほしいです。 引地台プールの利用料について、市民割引やシルバー割引などを導入してはどうでしょうか。	保険年金課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	健診実施医療機関の年間予定等もあり、期間拡大に向けては各医療機関と慎重な検討が必要です。
		みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	温水プール利用料金の割引制度の導入のご要望ですが、市では、「使用料・手数料に係る受益者負担の適正化方針」に基づいて利用料金の設定を行っています。この適正化方針では、施設を利用する市民と利用しない市民との間に不均衡が生じないように、施設利用者に適正な負担をお願いしています。 ご指摘の施設では、年間維持管理費等に対して約半分程度の収入が見込めるように利用料金を設定しており、一部の方の料金を値下げすることは、他の市民の負担を増やすことになるため、直ちに見直すことは難しいものと考えています。 近年、施設の老朽化などに伴い維持管理費などは増える傾向にありますが、温水プールに関しては、平成14年度以降、利用料金の値上げを行わず、利用者の方々に負担を掛けないよう努めているところです。 現状では、今回のご要望にお応えすることはできませんが、貴重なご意見として受け止め、今後の利用料金の見直しの際には検証していきたいと思います。
128	大和駅前、飲み屋ばかりでイメージが悪く、治安も悪いです。何とかならないものではないでしょうか。	生活あんしん課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市では大和駅周辺の防犯対策、治安対策として街頭防犯カメラの設置や安全安心指導員による夜間帯の巡回パトロール等を行っていますが、今後も警察等と連携し環境改善のため対策を講じます。
129	補助金を使って指圧店を利用しましたが、追加料金を請求されたり、初診時に高額の出費を伴うところもありました。女性は何歳になっても髪をさっぱりしてきたいので、補助金の利用先として、指圧店だけでなく美容院を選択できたら嬉しいです。	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	各治療院の治療内容や治療にかかる費用は様々であるため、事前に受療助成券の使用についてご確認ください。 美容院費用の助成については、公費を適用して行うべきものとは判断しにくく、現時点では難しい状況です。
		保険年金課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	後期高齢者医療制度では、保険者である神奈川県後期高齢者医療広域連合により、はり・きゅう・マッサージの療養費として給付事業を行っています。これは、医師の同意を得て、はり・きゅう・マッサージ師の施術を受けた場合に対象となります。該当する場合の申請については、保険年金課高齢者保険担当窓口で承ります。
130	我が家は年収が限度額を数万円超えたため、小児医療助成を受けられませんが、子どもにアレルギーと喘息があり、医療費の負担は軽くありません。子どもの医療だけはお金を気にせず受診できる市になってほしいです。	こども総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	小児医療費助成制度は、子どもたちが必要な医療を経済的な理由で受けられないことがないようにとの考えに基づき実施しています。限られた財源を効果的に活用し制度を安定的、継続的に実施していくためにも、1歳以上のお子さんについては所得制限を設けています。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
131	中央林間の歩道はデコボコや傾斜が多く、車椅子や歩いて通るのに、とても気を遣わなくてはならない状態なので、改善してください。	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	舗装の修繕については、パトロールや要望をもとに行っているところです。具体的にご要望箇所がありましたら現地を確認し、対応します。
132	現在、小学校では1年生のみが名札を着けているが、上級生の名前が分からず、同じ登校班なのに、お互いの名前を知らない状況です。学年やクラスの枠を越えたコミュニケーションを取る必要があると思うし、そのためにはお互いの名前を知ること必要だと思うので、全学年に名札を付けさせてください。防犯上の理由があるなら、せめて校内にいる間だけでも着用してはどうでしょうか。	指導室	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	名札をつける利点は十分承知してはいますが、現在防犯上や校内で付けたりはずしたりする煩雑さ等の理由により、現在のような運用をしています。コミュニケーションについては、しっかり取り合うように指導していきます。
133	幼稚園では昼食後に歯みがきタイムがありますが、小学校になるとその習慣がありません。小・中学校でも食後の歯みがきタイムを設けてほしいです。	指導室	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	給食後に、全校一斉に歯みがきを実施することについては、時間の確保や蛇口の数などの課題あることから、困難な状況です。なお、学校では、歯科衛生士によるブラッシング指導を行ったり、各学年に応じた歯みがきを指導したりしています。こうした学習をとおして、家庭での歯みがきにつなげています。
134	災害時に、大和市はどのように市民を守るのか。食糧、避難所など問題は多々あります。例えば、厚木基地の有効活用や、誰が見ても分かりやすい災害マップを全世帯に配布してはどうでしょうか。	危機管理課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	大和市では浸水想定区域や地域の避難所を掲載した大和市防災マップを平成24年度に作成し、全戸配布しています。また、平成28年度に防災マップを修正し、全戸配布する予定です。
		危機管理課	(8)市の所管ではないもの	厚木航空基地は、大規模災害時に重症者を空路で搬送するための神奈川県内の広域医療搬送拠点となっています。また、広域医療搬送拠点は全国からのDMAT（災害時医療派遣チーム）が空路を用いて参集する際の窓口でもあります。
135	事故で頭部損傷を負い、救急搬送されたが、市内の病院では対応できず市外へ搬送され、約1時間半かかりました。市内に対応可能な施設が必要ではないでしょうか。	健康づくり推進課	(5)一言提案以前から対応しているもの	脳血管疾患の救急患者は、まず、市立病院が対応します。患者集中などで市立病院での受入れが困難場合には、近隣の医療機関、さらに、広域輪番制による当番病院が対処することになっています。また、より高度な治療が必要な場合には、北里大学病院に受入れを要請することとなります。
※ 病院総務課にも情報提供しています。				
136	自治会の掲示板は風雨を防ぐ構造となっていないため、掲示物が風雨で破れたりして判読できない状態になることがあります。市の情報を自治会の掲示板に掲示することもあるため、市に更新費用を支援してほしいです。	生活あんしん課	(1)平成27年度中に対応したもの	自治会掲示板の新設、改修等に対しては、自治会の取りまとめ組織である自治会連絡協議会に対し、補助金の交付を行っています。なお、自治会の掲示板については、平成26年度から引戸付きのものに改修をはじめ、現在は全ての自治会掲示板が引戸付きの掲示板になっています。
137	やまとんGOの料金が高いので、70歳以上の高齢者だけでも市が50円を負担し、1回100円にしてほしい。せっかく、すばらしいバスがあるのだから、車椅子の人が乗車する際には手助けをするなど、気軽に乗りやすいバスになるのが理想だと思います。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	コミュニティバス「やまとんGO」は、子どもからお年寄りまで誰もが気軽に利用できるよう、一律150円と安い金額に設定しており、現金よりも割安な回数券も用意しています。今後は、更なる利便性の向上や利用促進のため、定期券の導入も検討していきます。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
138	高座渋谷駅周辺は、区画整理によって新しく、きれいになった反面、緑が激減し、夏は暑く、景観もよくないと思います。また、引地川の護岸整備のために、千本桜が切られるのは納得できません。	整備事業課 (現事業管理課)	(6) 対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	高座渋谷駅周辺の土地区画整理事業地内における都市計画道路の歩道には、下水・上水・ガス管及び昨今の異常気象を踏まえた集中豪雨の被害軽減を目的とした浸透管（トレンチ）が埋設されており、植栽の占用スペースの確保が困難であることから、並木等の整備は区画整理事業では行わない予定となっています。 なお、区画整理事業区域においては、住民合意による地区内のまちづくりの内容を具体的に定めた地区整備計画に基づき、家を建てる際の道路と宅地の境は生垣又は見通しの良いフェンスと定めており、植木等については各住宅で補っていただいているものと考えています。
		都市施設総務課	(8) 市の所管ではないもの	千本桜地区の引地川は県が管理しています。 県では、台風などの大雨による洪水対策として河川の改修工事を予定しており、桜並木の取扱いについて県と地域住民が話し合いを行った結果、桜並木の景観の激変に配慮した方法で工事を行なうことで合意し、事業を進める事になりました。
139	引地川の、環境管理センターから茅ヶ崎丸子線橋までの区間は、せっかく川幅を広げたのに草木が生い茂り、大雨の時には川の水が道路に溢れる有様で、当初の機能が失なわれています。また、美観も損なわれているため、浚渫などの対応をお願いします。	土木管理課	(6) 対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	引地川は魚や水生生物などの生息を考慮し、自然河床を作った経緯がありますが、雨天時の河川状況などを注視して浚渫や草刈を行っていきます。
140	自転車通行帯の道路標示が整備されましたが、自転車の交通ルールが守られていないことが多いです。後から音もなく近付き、ヒヤッとすることも多く、歩行者の方が気を遣っている状況なので、せめて、車と同じ左側通行を守るよう指導してください。	道路安全対策課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	自転車の乗り方やルールを知ってもらうために、交通安全教室や交通安全の街頭キャンペーン等で啓発活動を実施しており、今後も啓発に努めていきます。
142	私には、障がいのある子がいます。大和市内に看護師が在駐する保育園がなく、市外の保育園に一時保育という形で預けているのですが、来年3月には預かってもらえなくなる状況があります。派遣の看護師でよいので、医療を必要とする子ども達のいる園を巡回するなどして、受け入れ態勢を整えてほしいと考えています。	ほいく課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	大和市内には看護師が配置されている保育園が一つあります（西鶴間保育園）。看護師の巡回については今後の参考とします。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
143	泉の森は、車椅子を押して散策するには道が悪く危険です。八王子の小宮山公園のように、車椅子を押して散策できるバリアフリーの区域や木チップ（公園の樹木を使って作った）を敷いた足に心地よい起伏に富んだ散策路の整備をしてほしいです。また、周辺的一般道路もガードレールが少なく、歩道の傾斜が急で押しにくいいため、改善してほしいです。	みどり公園課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	泉の森は「特別緑地保全地区」などの自然度の高いエリアを含んでおり、貴重な生物も生息していること、都市化の進んだ大和市に残された貴重な緑地であることなどから、多くの市民にその恩恵を享受していただきつつも、自然への影響を少なくするため、余り手を掛けない管理を行っていく考えです。また、泉の森の多くは借地であり、民有地も少なくありませんので、余り整備を行うことはできません。なお、「大和駅」からセンター施設である「しらかしのいえ」までの園路の整備は完了しています。
		土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	泉の森周辺の歩道については、ガードレール及び横断勾配は適切に行われているものと認識しています。
146	市全体で二酸化炭素の排出削減に取り組み、高い環境意識の市民が生活する社会を実現する都市づくりを推進してはどうでしょうか。例えば、環境教育都市を宣言し、地域や学校教育などで宣言にふさわしい活動を促進して世界へ発信するなど。	環境総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	大和市では市内の公立小中学校を対象にみどりの学校プログラムとして、子どもの環境活動の支援を行い、またチャレンジ形式のかんきょうノートを使用し、子どもたちの環境に対する意識啓発を行っています。環境教育都市宣言については現時点では対応できませんが、参考とします。
147	車で大和斎場に来場し、付近で迷った人に道を尋ねられることが度々あります。とても分かりにくいようなので、案内看板を設置してはどうでしょうか。	健康づくり推進課	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	大和斎場は、市とは別組織である広域大和斎場組合により運営されていますので、ご要望の趣旨を組合にお伝えするとともに、分かり易い案内表示に努めるよう市から要請します。
148	少子化対策として、国、県、市が子育てしやすい環境を整えるべきだと考えます。国や県が動かないなら、例えば、小児医療費助成の所得制限撤廃、市立保育園の増設、保育料引き下げなど、市独自の政策を打ち出してはどうでしょうか。	こども総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	小児医療費助成制度は、子どもたちが必要な医療を経済的な理由で受けられないことがないようにとの考えに基づき実施しています。限られた財源を効果的に活用し制度を安定的、継続的に実施していくためにも、1歳以上のお子さんについては所得制限を設けています。
		ほいく課	(5)一言提案以前から対応しているもの	子育てしやすい環境を整備するため、平成27年度中に7箇所の子育て支援センターを整備を行ったところです。なお、平成28年度も引き続き子育て支援センターの整備に取り組んでいきます。
149	「なでしこの道」の路面が痛んでいるので、早急に修繕してほしいです。	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	なでしこの道については、修繕を実施しました。引き続き、状況に応じて修繕して行く予定です。
150	防災行政無線が聞き取りにくいいため、スピーカーを増設してください。	危機管理課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	防災行政無線の放送は、高層建築物や風向きなどによる影響を受けやすく、スピーカーを増設しても、聞き取り難い状況が解決できない地域が存在しています。このことから、すべての防災情報を防災行政無線だけで完璧にお伝えすることは困難であると考えており、現状では、一般の電話で放送内容を確認することのできる通話料無料の自動音声応答装置（フリーダイヤル：0120-112-933）や、やまとPSメールの利用などによる防災情報の確認をお願いします。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
151	80歳の祝い状は無駄なことなので、やめましょう。「あなたの一言提案」の用紙もどれだけの人が利用するか。とにかく無駄なことはやめるべきです。	高齢福祉課	(7) 対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	当市では80歳の方に、日頃の感謝や長寿のお祝いの意味を込めて、お祝い状を送付しています。お祝い状に対して、お礼状をいただいていることもあるため、継続したいと考えます。また、88歳、90歳、95歳、99歳、100歳以上の方に、お祝品とお祝いのメッセージカードを贈呈しています。
		広報広聴課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	今回、「あなたの一言提案」の募集チラシを、切手を貼らずに郵送できる様式に改良した結果、多くの方から貴重なご提案を頂きました（前回比約2.7倍）。いただいたご提案は全て関係課に情報提供し、市をより良くするための参考としています。
152	広報やまとの紙面が変わり、とても読みやすくなりました。集合住宅入居者や転入者などに対し、ごみや資源の出し方を徹底的に指導するように不動産業者や家主に到達してください。	広報広聴課	(7) 対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	リニューアルした「広報やまと」の書式について、評価いただきありがとうございました。
		収集業務課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	開発案件事前協議や入居のご連絡時、不動産事業者等に対して、大和市の「家庭の資源とごみの分け方・出し方」をお渡しして、入居者に周知を依頼しています。
153	妻が入院し、その間一人で子どもの面倒を見たことで、子育ての大変さが分かりました。丸一日、夫が子育てを体験する企画があれば良いと思います。手伝いではなく、一日というのがポイントです。	すくすく子育て課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	従前より、プレママパパ教室における「妊婦体験」や、出産・育児に関する様々な情報提供を行っています。平成27年度からは、プレママ教室に「イクメン講座」を追加し、父親になる心構えや、パートナーへの心配り、具体的な家事の分担シュミレーションなどを実施しました。提案にある家事と育児の同時体験については、家庭ごとに事情も異なるため、それぞれの家庭のライフスタイルにあった父親の家事・育児力向上につながるようなアイデアを提案していきます。
154	泉の森を、立派な桜草の公園にしてください。毎年まばらに咲くばかりで残念です。また、引地川の水路をしっかりと管理してほしいです。	みどり公園課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	ご提案いただいた桜草については、ふれあいの森のシバザクラのこととされます。ふれあいの森南部、親水広場付近にシバザクラが植栽されていますが、シバザクラは、一般的に管理がしやすい種と言われる一方、高温や多湿には弱い傾向がありますので、市では皆さんに楽しんでいただけるよう適切な維持管理に努めています。現時点で、泉の森やふれあいの森を桜草やシバザクラの公園にする計画はありませんが、貴重なご意見として今後の維持管理の参考とします。
		土木管理課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	引地川は魚や水生生物などの生息を考慮し、自然河床を作った経緯がありますが、雨天時の河川状況などを注視して浚渫や草刈を行っています。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
155	風向きや早口の話し方のためか、防災行政無線が聞き取りにくいので、改善してほしいです。	危機管理課	(1)平成27年度中に対応したもの	話す速さなどについては、いただいたご意見を参考に調整します。なお、防災行政無線の放送は、高層建築物や風向きなどによる影響を受けやすく、すべての防災情報を防災行政無線だけでお伝えすることは困難であると考えています。そのため、一般の電話で放送内容を確認することのできる通話料無料の自動音声応答装置（フリーダイヤル：0120-112-933）や、やまとPSメールの利用などによる防災情報の確認をお願いします。
156	道路、ガス、水道工事などで道路を掘った後の舗装の継ぎ目がでこぼこで工事後の処理が不完全だと思います。工事後は、市で舗装状態を検査すべきではないでしょうか。	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	路面復旧については、道路占用企業者へ指導していますが、再度、占用企業者へ適切な路面復旧となる様に指導していきます。
157	中央林間や南林間では、側溝の蓋に穴が開いています。車を避けて蓋の上を通ると穴につまづいたり、杖が穴に入って危険なので、穴のない蓋に変えて安心して通れるようにしてほしいです。	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	側溝蓋の穴は、雨水を取り込む役目があり、塞いでしまうと大雨などの際に、道路冠水を起こす可能性があります。現地を確認し、必要によりグレーチング等に変更していきます。
158	緑の多い環境は素晴らしいと思います。今後も出来るだけ維持してください。つきみ野地区の側溝には蓋がないので、早期に改善してほしいです。	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	つきみ野地区については、開発当時から蓋が設置されていませんでしたが、現在、蓋掛工事を順次行っています。
※ みどり公園課にも情報提供しています。				
159	にぎわいやまとプレミアム商品券の抽選方法について、なるべく多くの応募者に不公平なく行き渡るよう、応募口数を3口以下とすべきです。また、年金生活者等については優遇すべきと考えます。	産業活性課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	当該事業は終了していますが、今後同様の事業を実施する際には、より多くの方に喜んでいただける事業としたいと考えています。いただいたご意見は今後の参考とします。
160	70歳から健診が無料になるのは有難いことですが、財源は大丈夫なのでしょうか。高齢者が増加し、財政が圧迫されるのでは…と心配です。せめて半額負担としてはいかがでしょうか。市民税非課税世帯は引き続き無料とし、収入のある高齢者には負担してもらおうようにしないと、若い世代の人達に申し訳ありません。	保険年金課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	生活習慣病の予防・改善に着目した特定健診を多くの方に受診していただくために70歳以上、または市県民税非課税世帯の方は無料で受診することが出来ます。今後、70歳以上の方が増えていくことは確かですが、現在のところ、健診費の一部負担等は考えていません。
161	小児医療費助成制度の対象を、所得に関係なく平等にしてほしいです。	こども総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	小児医療費助成制度は、子どもたちが必要な医療を経済的な理由で受けられないことがないようにとの考えに基づき実施しています。限られた財源を効果的に活用し制度を安定的、継続的に実施していくためにも、1歳以上のお子さんについては所得制限を設けています。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
162	<p>年齢を重ねた80代90代の者にとって、駅まで歩くのは大変で、体が悪い時などは病院までとても歩いては通えません。毎日の買い物も、天気の良い時は最悪です。若い人も、夜に事件に巻き込まれたら大変なので、南林間の西側に、誰でも乗れる普通のバスを運行してほしいです。</p>	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>南林間駅や鶴間駅の西側にお住まいの方からは、コミュニティバスの運行を望む声もありますが、コミュニティバスの運行ルートについては、路線バスなどの公共交通が運行していない地域において、主にお年寄りの方々の日中の外出支援という目的で運行しているものです。南林間西側地域については、地域住民が主体となって移動手段を創出している「のりあい」や、成和病院の協力を得て実施している「高齢者おでかけ支援事業」なども運行しています。コミュニティバスについては、これまで様々なご意見やご要望をいただいております。利便性向上に向け、引き続き、検討を行っていきたいと考えています。</p>
163	<p>路地裏などの暗い場所に外灯を設置してほしい。また、あわせて防犯カメラも設置してほしい。</p>	生活あんしん課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>防犯灯については毎年、自治会からの要望をもとに設置をしていますので、設置要望箇所がありましたら地元の自治会にご相談ください。防犯カメラの設置については、警察からの情報をもとに犯罪発生危険箇所等に設置を進めていきます。</p>
164	<p>貧困や独りぼっちなどの子どもを支援するボランティアがあれば協力したいと思います。</p>	こども総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>今後、事業の見直しや新たな事業立案の際の参考とします。</p>
		こども・青少年課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	<p>今後、事業の見直しや新たな事業立案の際の参考とします。</p>
<p>※ 市民活動課にも情報提供しています。</p>				
166	<p>有料指定ごみ袋が高いです。家の前に出しているのに、収集員がごみ袋の中を見て、勝手にシールを貼って持っていくなど、実に感じが悪いので、引っ越しを考えています。</p>	収集業務課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	<p>大和市ではごみの減量化と資源化を進めるために、平成18年7月から有料指定ごみ袋による燃やせごみと燃やせないごみの戸別収集を行っています。燃やせるごみと燃やせないごみが混ざっている場合には違反シールを貼って収集しないのが大和市のごみのルールですので、分別へのご協力をお願いします。</p>
167	<p>市会議員の定数は28人となっていますが、20人くらいでよいのではないのでしょうか。中原街道の、小田急の踏切付近の渋滞を、早く解消してください。</p>	議会事務局	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>議員定数は、民主的に住民の意思を市政に反映するために大変重要です。したがって、住民の意思が十分に反映される人数であることを十分考慮し、条例で議員定数を定めることとしています。</p>
		街づくり総務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>神奈川県では、県道（中原街道）と小田急線の連続立体交差事業に先立ち、県道の拡幅事業を進めることとしており、平成32年度末の完了を目指し、事業の推進に努めているとのこと。</p>
168	<p>遊歩道を安全に楽しく利用しています。最近若い人より超高齢者の利用が多くなっているので、途中で休憩できるよう、日除けとなる樹木と木陰にベンチを設置することを提案します。</p>	土木管理課	(5)一言提案以前から対応しているもの	<p>市道へのベンチや日よけの設置については、道路利用者の安全や円滑な交通を確保する必要があるため、道路構造や周辺状況を十分に検討したうえで、設置の可否を判断しています。また、周辺住民との調整も十分に行う必要があることから、設置場所は限定されます。</p>

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
169	図書館前交差点から小田急線の踏切までの道路に、歩道を作ってほしい。	道路安全対策課	(3) 将来的な実現を目指し、検討するもの	ご提案の道路は、幅員16メートル以上に拡幅し、両側に歩道を設置する予定の都市計画道路ですが、整備時期については未定です。整備を進めるにあたっては、具体的な計画策定後、用地買収、整備工事などがあり、相応の年数が必要となります。早急な安全対策や道路補修、お気付きの箇所等がありましたら個別に対応しますのでご連絡ください。
172	ひまわりサロンでは、10時に受付をして11時に体操が始まるまで、お茶を飲みながら世間話などをしていますが、待ち時間が長すぎると思います。話のない人はつまらなそうに待っているの、運動の時間を長くするか、簡単なレクリエーションを採り入れてはどうでしょうか。	健康づくり推進課	(2) 平成28年度中に対応する予定のもの	ひまわりサロンのプログラム運営については、ご利用されている方のご意見を伺いながら内容の充実に努めます。
173	自転車通行帯を走行していると、街路樹の枝が大きくはみ出していたり、道路に段差があったり、危険な箇所があるので、確認のうえ改善をお願いします。 また、大和高校入口交差点と中央林間交差点の中間あたりに横断歩道が必要だと思います。	土木管理課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	街路樹の剪定や舗装補修については、現場パトロールを強化して対応していきます。
		道路安全対策課	(8) 市の所管ではないもの	横断歩道の設置については、警察が所管していますので、大和警察署へ要望します。
174	高座渋谷西商店街は、区画整理が完了した後も便利にはならず、立ち寄ってみたいくなる店などありません。駅から千本桜までの道路は暗くて怖いです。冬期はどこもイルミネーションで街を明るくしているのに、高座渋谷だけ時代遅れのようなようです。西商店街のクリスマスツリーも中途半端なので、シンボルになるような大きいものにし、駅から道路沿いに並木にLEDライトアップしてほしいです。	生活あんしん課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	市では安全安心なまちを目指し防犯灯の増設を進めており、設置にあたっては、自治会からの要望をもとに行っていますので、設置要望箇所がありましたら地元の自治会にご相談ください。
		産業活性化課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	いただいたご意見は地元の商店会長にお伝えします。また、市としても商店会が行う街路灯の改修や、イルミネーションやクリスマスツリーの飾り付け等のイベントなどに対して補助金を交付していますので、こうした支援を通じて地元商店会と連携し駅前の明るさ向上を図っていきたいと考えます。
		土木管理課	(3) 将来的な実現を目指し、検討するもの	安全な交通を図るための道路照明灯は、適切に配置されています。
		※ 街づくり総務課にも情報提供しています。		
175	大和駅から羽田空港行のバスがあれば便利だと思います。	街づくり総務課	(8) 市の所管ではないもの	以前から同様のご意見をいただいておりますが、交通事業者に要望していましたが、現在のところ実現に至っていません。
176	厚木基地の騒音の件で、何度か基地対策課に電話したことがあります。その都度丁寧に回答してもらいましたが、電話するのはなかなか勇気のいることです。市民が「うるさくてたまらない」と感じた時に、簡単に意思表示のできるホットラインのようなシステムを作るとともに、その結果を毎月広報やまことに掲載し、市長がアメリカ軍関係者と話し合う時に提示してはどうでしょうか。	基地対策課	(5) 一言提案以前から対応しているもの	市では、市民が直接国に対して航空機騒音にかかる苦情を届けられるよう、ホームページ上への入力フォームの設定や、公共施設等に配架してある「市長への手紙」に専用書式を同封するなどの取り組みを行っています。なお、寄せられた苦情等については、確実に国へ届けるとともに、寄せられた件数を、毎月、ホームページ上に公開しています。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
177	1人暮らしの高齢者対応として、また、子ども向けの福祉の一環として、何かあった時にすぐに対応できるような「なんでもすぐやる課」を設けてはどうでしょうか。	行政改革推進課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	本市では、これまでも地方分権や社会情勢の変化による新たな行政課題や市民ニーズに迅速に対応するため、組織の見直しや統廃合等を進めています。ご提案いただいた件については、現時点では具体的に対応することは難しいと考えますが、市の組織運営に関する貴重なご意見として参考とします。
178	コミュニティバスが中央林間駅近くの駐車場で待機する際、アイドリングストップをしていないことが多いと思います。また、駐車場の外の道路は路上喫煙禁止区域なのに、運転手がバスに乗車し窓を開けた状態、もしくは車外で喫煙しているのも気になります。駅ビルの改装にあわせて運転手の休憩場所を確保してあげてください。	街づくり総務課	(1)平成27年度中に対応したもの	ご指摘の点については、バス運行事業者へ指導し、運転手への周知徹底を図りました。
180	園芸用土は業者に処理を依頼することは知っていますが、少量の場合はお願いしにくいので、役所や花屋さん、スーパーの駐車場の一角に、回収拠点を設置することを提案します。	収集業務課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	「植木鉢の土」は市では収集できないものになっています。有料となりますが、処理困難物として産業廃棄物を扱う事業者の団体（大和市環境事業協同組合、電話番号：046-264-2033）をご紹介いたしますのでお問い合わせください。
181	国家財政がGNP比2倍以上の国債依存体質の中、市の財政はどうなっているのか、将来展望を新年度予算案の中で分かりやすく明記してください。	財政課	(5)一言提案以前から対応しているもの	市債の発行は、市民の皆様役に役立つ公共施設の建設等に係る費用を、世代間の負担の公平性の観点から、後年度に平準化して負担していくという意義も有しています。本市の市債残高は、平成8年度をピークに平成25年度までは概ね減少しています。平成26年度以降は、大和駅東側第4地区市街地再開発事業に伴う市債発行により、市債残高が増加していますが、平成28年度予算編成においても、市民サービスを第一に、財政規律を堅持しつつ、市の貯金である財政調整基金の残高も50億円以上確保しながら、健全な財政運営に努めているところです。今後も市債の発行については、後年度の負担が過大にならないよう、市債残高の管理を行い、市債に対する周知の方法についても検討していきます。
182	毎朝、早くから大和スタジアム入口付近の室内の電気が点灯しているのはなぜでしょうか。	スポーツ課	(8)市の所管ではないもの	指定管理者による施設の清掃作業です。
183	美術館や舞台などの芸術を身近に感じられる施設が、もっとたくさんあればいいと思っています。	文化振興課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	現在、本市が大和駅近くに建設を進めている文化創造拠点は、平成28年11月3日にいよいよオープンします。この施設内に整備するホールやギャラリーでは、舞台芸術の公演や芸術性の高い企画展など、魅力的な事業が多く実施されますので、開館を楽しみにお待ちください。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
185	中央林間駅近くには、3歳くらいの子どもの遊ばせる場所が少なく困っています。近所にある屋外の公園は遊具が少ないうえ、飛行機が通ると子どもが泣き、遊ぶことができません。そこで、屋内で体全体を使って楽しめるイベントの開催を提案します。大和駅に新しく建設中の施設や中央林間の再開発などでも、このようなイベントを積極的に開催していただけると嬉しいです。	ほいく課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	平成28年11月3日に大和駅東側第4地区公益施設内3階にて屋内公園を有する「大和市屋内こども広場」は防音対策のほか、雨が降っても遊べる施設となっています。開館後には、さまざまなイベントの開催も検討していますので是非、ご利用ください。
		文化振興課	(2)平成28年度中に対応する予定のもの	平成28年11月3日に大和駅近くにオープンする文化創造拠点内には、芸術文化ホールや図書館などの文化施設のほか、子どもたちが元気に遊べる屋内こども広場も整備します。施設の運営者には、それぞれの施設の設置効果を高めるため、施設間の壁を取り除いた横断的な事業を実施するよう求めており、ご意見の趣旨は反映できるものと考えています。
186	防災行政無線が聴き取りにくいと、大和駅プロムナード東側にスピーカーを増設してほしい。	危機管理課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	防災行政無線の放送は、高層建築物や風向きなどによる影響を受けやすく、スピーカーを増設しても、聞き取り難い状況が解決できない地域が存在しています。このことから、すべての防災情報を防災行政無線だけで完璧にお伝えすることは困難であると考えており、現状では、一般の電話で放送内容を確認することのできる通話料無料の自動音声応答装置（フリーダイヤル：0120-112-933）や、やまとPSメールの利用などによる防災情報の確認をお願いします。
187	自転車通行帯の整備や路上喫煙の禁止など、市民の安全を確保するための改善はとてありがたいのですが、せつかくのルールもあまり守られていないのが残念です。自転車の乗り方やルールの啓発や、歩きタバコが禁止であることの周知を徹底するなど、しっかり取り締まってはどうか。	道路安全対策課	(5)一言提案以前から対応しているもの	自転車の乗り方やルールを知ってもらうために交通安全教室や交通安全の街頭キャンペーン等で啓発活動を実施しています。特にオークシティ近くの鶴間交差点では定期的な啓発活動を大和警察署と協力しながら実施しており、今後も努めます。
		生活環境保全課	(5)一言提案以前から対応しているもの	大和駅を中心に路上喫煙防止指導員が、市内8駅を状況に合わせてより効果的になるよう時間を随時変更して巡回しています。路上喫煙がなくなるよう今後も啓発活動を推進していきます。
188	高齢者が外出するきっかけになると思うので、交通機関の老人パス（一部有料でも）の導入をお願いします。70代になったら運転免許を返納しようと思っているので、せめて公共交通機関を割引してもらえるとありがたいです。	高齢福祉課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	のろっと・やまとんGOの運賃は、民間の交通機関の乗車料金より低廉であり、これにより無料乗車券の交付やシルバー世代に対する運賃割引と同等の効果があると考えます。
※ 街づくり総務課にも情報提供しています。				
189	資源回収の日は、回収用のかごが狭い道路や歩道に置かれ、邪魔だし危険です。また、リサイクルステーションに当番の人を配置していますが、負担に感じている人が多いと、資源物も、可燃・不燃ごみのように戸別収集してほしいです。	収集業務課	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	資源物（特に重い紙類）の戸別収集については費用の増額が伴うことが予想されますが、市民の方のご負担を軽減するため将来的に研究・検討していきます。
190	やまとんGOの回送経路に子どもが多く集まる場所があります。事故防止のため、早急に経路を変更した方がよいと思います。	街づくり総務課	(1)平成27年度中に対応したもの	いただいたご意見は、運行事業者にお伝えしました。なお、回送経路は事業者に一任していますが、改めて安全運行の徹底を要望しました。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
191	古紙の持ち去りを目撃するたび、市に車の特徴などを報告していますが、いまだに持ち去りがなくなるのは残念です。回収当日の早朝に、職員又は業者の方がパトロールするなどの対策をして、泥棒を許さない様にしてください。	収集業務課	(5)一言提案以前から対応しているもの	平成23年10月に持ち去り行為を禁止し違反者には罰金を科すよう条例改正しました。また平成27年度からは早朝パトロール（2台）と昼間パトロール（2台）の4台体制に強化して持ち去り防止に努めています。また市民から寄せられた持ち去り情報については逐次警察署に届けて、警察官による見回りを依頼しています。
192	現在、広報やまとは1日と15日に発行していますが、経費削減のため月1回にしてはどうでしょうか。削減した経費は、優先度の高い事業に投入することができます。	広報広聴課	(7)対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	広報やまには、市政情報のみならず市民の皆さんが開催する催しなどの情報も掲載しており、その情報量は増加傾向にあります。それらの情報を読みやすくかつタイムリーにお届けするには、月2回の発行が必要と考えています。
193	いつもどこかでいじめ問題が話題になっています。今のところ大和市内では大きな事件はなくてよかったのですが、今後のことを考えると、各学校に児童・生徒などが自由に投稿できる目安箱を設けてはどうでしょうか。	指導室	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	学校では、子どもたちが安心して学校生活を送れるように、また、不安感、困り感を抱く子どもたちの気持ちに寄り添える丁寧な教育相談の体制の確立に努めていきます。
		青少年相談室	(3)将来的な実現を目指し、検討するもの	
194	下鶴間宿～下鶴間コミセン付近をのろっとの経路に入れてほしい。	街づくり総務課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	いただいたご意見は、今後のルート見直しの際の参考とします。
195	風向きの影響などにより、防災行政無線が聴き取りにくいので、別の手段を用いて、各家庭に確実に情報が伝わるように改善してほしい。	危機管理課	(4)現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	防災行政無線の放送は、高層建築物や風向きなどによる影響を受けやすく、市内でも聞き取り難い地域が存在することは認識しています。また、すべての防災情報を防災行政無線だけでお伝えすることは困難であると考えています。そのため、一般の電話で放送内容を確認することのできる通話料無料の自動音声応答装置（フリーダイヤル：0120-112-933）や、やまとPSメールの利用などによる防災情報の確認をお願いします。
196	中央林間には大きな公園やプール運動できる公共施設がないので、不公平に感じます。バス1本で引地台プールや公園まで行けるようなれば中央林間の住民も利用しやすくなります。夏休み等だけでも、のろっとのルート変更や臨時便などを検討してほしいです。	街づくり総務課	(6)対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	本市では、平成27年10月に「中央林間地区街づくりビジョン」を策定し、今後、中央林間地区のまちづくりを進めることとしています。その中で、旧市営緑野住宅跡地において、北部地域に不足している、屋内スポーツ施設やこどもの遊び場を整備する計画としており、現在、整備に向けた検討を進めているところです。コミュニティバスについては、様々なご意見やご要望をいただいております。利便性向上に向け、今後も検討を行っていきたいと考えています。
197	子ども達の安全を守るため、小学校の下校時の見守りは、パトロール週間だけでなく毎日実施すること、下校時間にパトカーによる学校周辺のパトロールを強化することを提案します。	生活あんしん課	(5)一言提案以前から対応しているもの	自治会の取りまとめ組織である自治会連絡協議会と連携し、自治会活動の更なる充実を図っていきたいと考えています。
		こども・青少年課	(5)一言提案以前から対応しているもの	放課後子ども教室では、踏み切りや交通量の多い道路など、児童の帰宅時に危険と思われる場所に職員を配置し見守りを実施しています。

平成27年度第2回「あなたの一言提案」検討結果（NO. 28-101~200）

NO.	提案内容 (いただいた提案の要旨を掲載しています)	関係課	提案に対する対応	市の方針・考え方（平成28年3月末時点のものです）
198	年々台風もふえ続け、普通の雨の日も怖い思いをするのは、自然からのしっぺ返しのような気がします。地球温暖化対策として、1人1人が自分でエネルギーを作ることが必要と考えます。新築のマンション、一戸建ての家には屋根に太陽光を取り付けることを義務付てはどうでしょうか。	環境総務課	(6) 対応することにより他に弊害が生じるなど、対応が困難なもの	太陽光発電設備の導入補助金制度を継続することで、再生可能エネルギーを普及させていく方針です。ご提案いただいた「新築マンションや戸建てへの太陽光発電設備設置の義務化」は、費用負担の面で課題があり、現時点では対応が困難なものと考えています。
199	65歳以上は、交通運賃を子ども料金と同じにしてほしい。シニア世代（年金生活者）の外出をしやすくなり、行動範囲も広がります。外出先での支出により経済効果もあるのではないかと思います。	高齢福祉課	(7) 対応不要・不可能なもの（現実的でないなど）	のろっと・やまとんGOの運賃は、民間の交通機関の乗車料金より低廉であり、これにより無料乗車券の交付やシルバー世代に対する運賃割引と同等の効果があると考えます。
200	自転車通行帯が整備され、とても走行しやすくなりましたが、大型車とすれ違う時に自転車ごと引き寄せられる感じになります。若者は咄嗟に対応できると思いますが、高齢者は対応できず、とても恐いです。できましたら自転車通行帯と車道の間にはフェンスを作っていただくと、安心して走行できますのでご検討ください。	道路安全対策課	(4) 現時点では対応できないが、市政運営の参考とするもの	車道を自転車で通行時に危険と感ずる場合があるかと思いますが、そのような時は歩行者優先で歩道の通行も可能です。今よりも広い道路スペースが必要なため、フェンス設置は困難ですが、今後検討していきます。